

苅田小学校



(令和6年5月1日現在)

所在地	〒558-0011 住吉区苅田3-5-34 (大阪メトロあびこ駅北東徒歩8分)		
電話	06-6699-2901	FAX	06-6699-9435
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731669		
校長名	原 直樹		
児童数	569名	教職員数	40名
学級数	25学級 (うち特別支援学級7)	集団登下校	なし
標準服	紺上着・ズボン・スカート		

教育目標

心豊かにともに生きる子

めざす子ども像

正しく…自ら考え、正しく判断し、実行できる子
 強く…心身ともに健康で、たくましい子
 明るく…明るく楽しい仲間づくりにつとめる子

校長メッセージ

苅田小学校は歴史と伝統のある学校です。昭和33年4月に依羅小学校分校として、開校し、35年4月に苅田小学校として、独立開校しました。心豊かにともに生きる子を教育目標に掲げ、自ら考え、正しく判断し実行できる子、心身ともに健康でたくましい子、明るく楽しい仲間づくりにつとめる子をめざして、教育活動に取り組んでいます。めざす子ども像を常に意識しながら、個性輝く地域に開かれた学校づくりを進めていきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。学校の情報はホームページで発信しています。ご覧ください。

学校協議会会長メッセージ

苅田小学校協議会は、保護者・地域住民の意向を学校に反映させながら、より多くの皆さんが関心をもって、苅田小学校の運営や行事に参加していただけるよう、学校と一緒に検討しています。これからも苅田小学校の子どもたちのため、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 令和6年度小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 令和6年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 令和6年度小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和6年度小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を32%以上にする。
- 令和6年度小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上とする。

沿革

昭和33年	4月	大阪市立依羅小学校分校として開校	平成元年	3月	プール・体育倉庫竣工
昭和35年	4月1日	大阪市立苅田小学校として独立開校	平成元年	11月	創立30周年記念式典挙行
昭和35年	6月6日	開校式を挙行し、この日を創立記念日とする	平成3年	3月	体育館兼講堂建替工事竣工
昭和35年	8月	校歌制定	平成4年	7月	「いきいき活動」推進校となる
昭和36年	7月	プール竣工	平成9年	3月	エレベーター設置
昭和39年	4月	標準服を制定	平成11年	3月	南校舎増築工事竣工
昭和40年	3月	講堂竣工	平成11年	9月	パソコン室設置
昭和40年	4月	理科研究指定校を受ける	平成11年	12月	創立40周年記念集会
昭和41年	4月	大阪府より環境緑化の表彰を受ける	平成21年	8月	北校舎耐震工事完了
昭和44年	4月	道徳教育推進校に指定される	平成21年	11月	創立50周年記念式典挙行
昭和49年	4月	苅田第1分校(苅田南小)第2分校(苅田北小)が独立開校	平成24年	4月	藤棚増設
昭和53年	1月	全国教育美術展、大阪市教育委員会賞を受賞	平成27年	8月	普通教室 エアコン設置
昭和55年	1月	全国教育美術展、大阪市教育委員会賞を受賞	平成30年	12月	西校舎トイレ改修
昭和55年	2月	創立20周年記念式典挙行	令和元年	10月	創立60周年記念式典挙行
昭和56年	3月	給食室竣工	令和5年	12月	南校舎トイレ改修



▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和5年度の小学6年生）

【平均正答率（％）】

国語	算数
58	50

【国語】全国平均を下回っているが、昨年度と比較すると「言葉の特徴や使い方」に関する領域では全国平均との差が小さくなっている。また、記述式で回答する問題の正答率は低いが、短答式で回答する問題では全国平均に迫っている。

【算数】全国平均を下回っている。大きな差があるので、個に応じた授業展開で、学力の底上げを行っていく必要がある。
 【児童アンケート】「人の役に立つ人間になりたい」「将来の夢や目標をもっている」などの項目において全国平均を上回っている。夢や道徳心をもつ児童が多い。

▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和5年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	14.74	16.00	29.73	36.60	46.02	9.87	152.95	18.54	47.51
女子	14.09	14.47	34.44	34.56	33.60	9.96	143.91	12.00	49.06

体力合計点において、男子・女子ともに大阪市平均を約3.6ポイント下回っている。しかしながら、立ち幅とびなど大阪市平均を上回る種目もあったり、「体育の授業以外に体を動かしていますか」など運動習慣に対する肯定的回答が大阪市平均を上回るアンケート項目もあったりする。